万引き家族から見る社会問題

A1 石川幸子ゼミチーム名:リリーフランキー

研究背景:映画「万引き家族」に出てくる学校に行きたくてもいけない子、ショウタのよう な子の教育格差はどこで生まれるのか。果たして何が原因なのか?

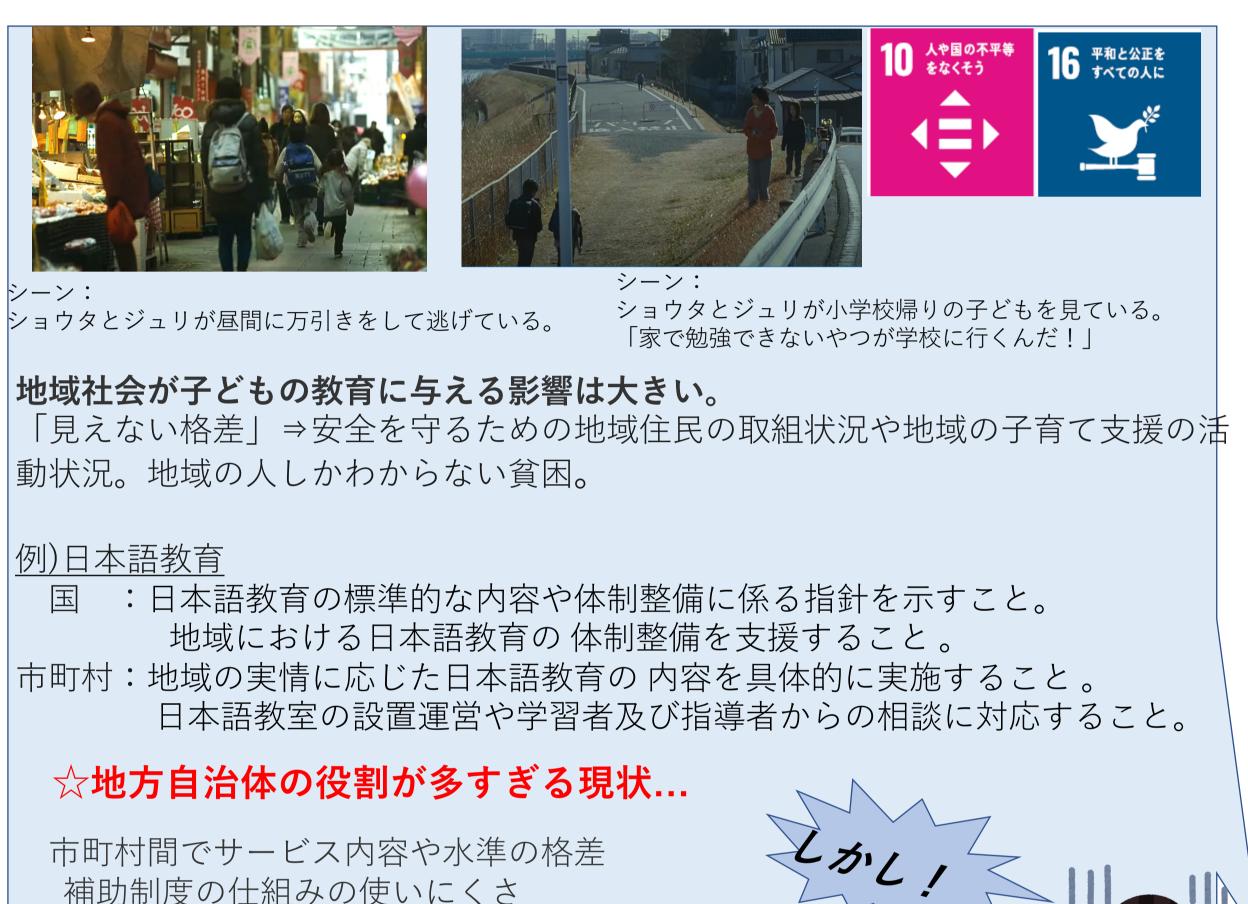
研究意義:教育格差の裏に存在する原因を解明し持続可能な開発を目指す





地域社会





補助制度の仕組みの使いにくさ

子育て支援の予算不足 etc...

財政難で新規事業どころか既存の事業も縮小している

アンケートと分析

○「公立の小学校にかる家庭負担金があること」さらに「その金額」 を理解している人はいるが、その用途については約78%が「知らな い」と回答した

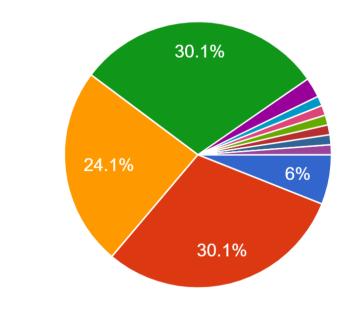
○質問3ではいと答えた人のうち、具体的な例として給食費など 「身近なもの」に使われていると回答した人が多かった。

○質問4写真で写真を見て違和感を感じた25%は、「子供だけで商 店街を走っていること」や、「昼間なのに子供がランドセルを背負っ ていないこと」などに違和感を感じたと回答した。

○一方で「違和感を感じない」と回答した人が75%と多い結果と なった。

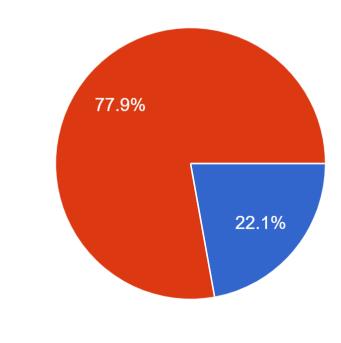
この結果から、「自分と関係のない子供にあまり関心がない」傾向に あることが分かる。日本では、子どもの貧困や教育について、個人個 人の問題意識が低い?

質問2質問1ではい、と答えた方へ1年間でいくらかかるか知っていますか? 83 件の回答





質問3一年間でかかる家庭負担金が何に使われているか知っていますか? 131 件の回答



● はい ● いいえ

- ・日本の7人に1人の子供が相対的貧困家庭で育っている
- ・日本の教育における自己負担額やその用途についての知識不足
- ・子供の貧困に対する理解、問題意識の低さ、子供・家庭への支援や政策が少ないことの根本的な原因は、 貧困問題に興味・関心を持つ人の少なさ
- ・日本の子どもの貧困を支援するための政策や支援の問題点は、その多くが地域や自治体任せになってい ること
- ・国を挙げて教育支援や政策を行うことで、国全体の教育に対する理解を深める
- ・SDGsを通して、子供たちへの支援や政策をより身近なものにする活動を行う

参考文献

- ・goodo「先進国で最悪レベル…。7人に1人の子どもが貧困状態な日本。勉強する機会を奪われた子どもたちの現実とは?」

https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa19/dl/03.pdf

国際協力機構「学校に行けない子どもたち」

https://www.jica.go.jp/hiroba/teacher/material/jhqv8b000005wd9w-att/2 1.pdf

http://gooddo.jp/nf/article-katariba-3/?from=gooddo fbg nf3 a 1 ・厚生労働省「2019年 国民生活基礎調査の概況」

内閣府少子化対策推進室 2005年10月28日「第1回少子化社会対策推進会議 概要」